

幡羅中だより 中



第11号

令和4年2月24日(木)

高く志を抱き 心豊かに
たくましく生きる生徒の育成
心を磨く生徒 本気で学ぶ生徒 体を鍛える生徒
学校発展の原動力「信頼・責任・協力」を大切に、
「文武両道」を実現し、地域と共に歩む学校をめざす

3月

聞いたことは、忘れる。見たことは、覚える。やったことは、わかる。

これまでの教育では、教師が生徒に知識を教え、それを生徒が覚えるという授業が多く見られました。これからの授業は、「学び合う」ことに主眼が置かれています。
アメリカの多くの学校には、「I hear, and I forget.」「I see, and I remember.」「I do, and I understand.」という言葉が、教室の壁に貼ってあるそうです。直訳すると、「聞いたことは、忘れる。」「見たことは、思い出す。」「体験したことは、身に付く。」というものです。アメリカの学校では、体験することの重要性を説いていることがうかがわれます。
中国の思想家で儒学者の荀子の言葉に、「不聞不若聞之、聞之不若見之、見之不若知之、學至於行之而止矣。」というものがあります。これは「聞かないことは聞くことに及ばない。聞くことは見ることに及ばない。見ることは知る（理解する）ことに及ばない。知る（理解する）ことは行う（実践する）ことに及ばない。学問は行う（実践する）ことに至って止まる。」ということです。最後の「学問は行うことに至って止まる」とは、「学問は実践する段階にまで至って終わる」という意味です。自ら実践することができて、初めて学問が身に付いたといえることを説いています。
中国の哲学者である老子の言葉として伝わっているものに、「聞いたことは、忘れる。見たことは、覚える。やったことは、わかる。」というものがあります。さらに、それに加えて、「見つけ出したことは、身に付く。」という言葉があるそうです。こうしたそれぞれの学習効果に対して、その「記憶」に残る割合を数字で示したアメリカの研究者がいました。その研究者によると、記憶に残る割合は、「聞いたとき（講義）は、10%」、「見たとき（見学）は15%」、「聞いて見たとき（講義+見学）は、20%」、「話し合ったとき（討議）は、40%」、「体験したとき（疑似体験や実体験）は、80%」、「人に教えたとき（相互レクチャー）は、90%」なのだそうです。
学んだことが、より効果的に「記憶」に残るといいですね。「体験したとき」よりも「人に教えたとき」の方が、割合が高いということは、「他人に教えらるる」ようになったら、学習したことが身に付いた証拠になるのだと思います。学びをその域にまで高め、「本物」にしていきましょう。

埼玉県公立高校学力検査 ～ 2/24・25 ～

新型コロナウイルス感染症への感染を防止し、3年生が安心して公立高校を受検できるよう、深谷市では、2月14日から2月24日まで「家庭学習期間」を設けました。2月24日の学力検査、25日の実技・面接（実施する一部の高校による）では、遺憾なく実力を発揮してください。がんばれ！幡中生！

志高く、明日への夢を語る ～ 幡羅中 立志式 ～

2月4日（金）の5・6校時を使って、2年生による「立志式」が凍とした空気の中、体育館で行われました。
今年度も、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、保護者・来賓なしでの開催となりました。次年度の開催を考慮し、1年生には、時間差を設け、クラス毎に2年生の式の様子を参観してもらいました。
ジェットヒーターで体育館を温めていましたが、午後とはいえ、2月の体育館は底冷えの寒さでした。
2年生の表情には、多少の緊張が見受けられましたが、壇上で話し出す姿からは、どの生徒の顔にも自信が漲（みなぎ）っていました。
1組から順に、グループ毎に壇上に登り、出席番号順に自分の夢や思い、志について述べていきます。
学年の意向で、どの生徒も原稿を手にしていません。誰一人、原稿を見ていません。マイクはありますが、誰もマイクを持ちません。正面を見据えて、実に堂々と、そして、はっきりと自分の思いや考えを述べていました。
洪沢栄一翁は、立志について「立志とは、一生を有意味に終わるよう、あらかじめ、志を決定することである。」「およそ、目的には、理想が伴わねばならない。その理想を実現するのが人の務めである。」という言葉を残しています。また、江戸時代に活躍した蘭学者の橋本左内は、15歳のときに自らがまとめた『啓発録』という五箇条の覚え書きを残しています。その中に、「立志」という一条があり、この中で「志を立てなさい。目標を持ちなさい。」と自分自身に言い聞かせています。
多くの先人が、自分自身の人生を切り拓くにあたって、夢を抱くことの大切さ、志を立てることの必要性を重要視してきました。
夢をもって生き、心に決めた目標をもって生きる。そこに向かって突き進んでいく気持ちを失わず、自分の将来や人生、未来へとその思いを繋げていくことは、とても有意義で価値のあることです。
次世代を担う若いみなさんには、大いに夢を語ってほしいと思います。何事にも一生懸命に取り組んでいる人は、人生を前向きに考える人が多く、一生懸命な人こそ、「夢」を語ります。
中学校に入学してから、早2年が過ぎようとしています。成長の姿を目の当たりにし、感動のあまり胸に込み上げるものがありました。学年の仲間の前で約束しました。今日の「第一歩」を忘れずに、一歩ずつ精進していきましょう。

3月の行事予定

| 日 | 曜 | 3月行事 |
|----|---|------------------------------------|
| 1 | 火 | ステップアップレッスン(SUL) |
| 2 | 水 | 全校朝会 交通安全指導日 三年生を送る会準備 |
| 3 | 木 | 三年生を送る会 |
| 4 | 金 | 県公立入学許可候補者発表 1年校外学習 |
| 5 | 土 | 第2回資源回収期間 |
| 6 | 日 | 第2回資源回収期間 |
| 7 | 月 | 県公立追検査 SUL |
| 8 | 火 | 3年修学旅行(日帰り) SUL |
| 9 | 水 | 1・2年学年朝会 3年奉仕作業 県公立追検査入学許可候補者発表 |
| 10 | 木 | 卒業式予行 |
| 11 | 金 | 第4回PTA理事会 18:30 公民館 |
| 12 | 土 | 関東アンソングコンテスト(音楽部) |
| 13 | 日 | |
| 14 | 月 | 3年給食最終日 |
| 15 | 火 | 3年修了式 1・2年生卒業式準備 |
| 16 | 水 | 第75回卒業証書授与式 |
| 17 | 木 | |
| 18 | 金 | 生徒会専門委員会 |
| 19 | 土 | |
| 20 | 日 | |
| 21 | 月 | 春分の日 |
| 22 | 火 | 期末短縮① 給食最終日 |
| 23 | 水 | 期末短縮② |
| 24 | 木 | 期末短縮③ 大掃除 ワックスがけ |
| 25 | 金 | 1・2年修了式 |
| 26 | 土 | |
| 27 | 日 | |
| 28 | 月 | 学年末休業日 |
| 29 | 火 | 学年末休業日 |
| 30 | 水 | 学年末休業日 |
| 31 | 木 | 学年末休業日 |

新年度に向けて、一年の締め括りをしよう！



栄一翁の精神を受け継ぐ ～ ふるさと先生授業 ～

2月17日（木）の第6校時に2年生の全クラスで『深谷こころざし読本』の中にある読み物資料「自分を変えたもの」を使った、ふるさと先生による「道徳」の授業を行いました。
今年も洪沢栄一記念館の篠田鼎一郎先生にふるさと先生をお願いし、ご多用の中をお越しいただきました。新型コロナの感染防止のため、リモートによる授業となりました。
先生からは、栄一翁が残した「至誠」・「自分のための努力では、人は幸福にはなれない」という言葉について日本の近代化に取り組んだ栄一翁のもの見方・考え方・生き方に触れ、人となりについてお話しをいただきました。
「真心」をもって接することが大切であることは、当然のこと、「他人を幸福にするには、他人のための努力でなければならない。自分のための努力は、所詮、自分の幸福のためでしかない。それではいけない。」ということです。
栄一翁の偉大さは、自分のための幸福を追求せず、国民のために東奔西走し、尽力したところにあるのです。



「第2回資源回収」を3月5日・6日に実施いたします。新型コロナの影響で、回収物は、アルミ缶、ダンボール、新聞・雑誌のみで、学校まで御持参いただくことになります。お手数をおかけいたしますが、御協力をお願いいたします。

家庭の「安心ふっかネット」(深谷市PTA連合会提言)

お子様をネットトラブル等から守るために、御家庭の御理解と御協力をお願いいたします。